

政策シート

2026年度	(管理番号)					担当課名
	分野	基本政策		政策		美術館
	06	01	01	06	01	

政策
市民に愛される美術館

政策の内容

国宝・重要文化財の積極的な展示や、デジタルを活用するなど時代のニーズに合った魅力ある企画を考案し、来館することへの期待や楽しみを持てるような展覧会を開催するとともに、美術館の新たな魅力を創出します。館蔵品の展示、調査研究を継続して行うことで、文化や時代のつながりとなる新たな視点を示します。学校教育の場において次世代のリピーターとなる環境づくりのため、芸術に触れる機会を提供、また、公募展を継続して実施することにより、学校や地域等との連携を図ります。

生活満足度に関する指標(個別指標)

指標名	質問文	基準値 2024年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度
芸術・文化の場	あなたの暮らしている地域では、音楽や芸術を鑑賞できる場や文化活動に参加できる場が整っていると感じますか。	2.68	2.77				

※総合計画基本計画に係る市民意識調査(アンケート)の結果

現状・課題

市民の知性や感性を刺激する魅力的な展覧会の開催と、アート創作活動の支援及び情報発信に取り組んでいる。浜松市美術館は開館から54年が経過し、施設の狭小や設備の老朽化などにより、新しい美術館の整備が求められている。

新規来館者層の獲得と環境づくりのため、時代のニーズに合わせた展覧会の企画や芸術に触れる機会の提供により、幅広い客層の開拓が必要である。
市民等参画の促進のため、公募展の継続開催による文化活動参加環境の充実が必要である。
新美術館の基本構想策定を進め、浜松市の美術館としての在り方と基本コンセプトを、文化拠点としての機能を踏まえ明確にし、整備規模と整備地を検討する必要がある。

政策コストの状況(千円)	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
予算	197,879	211,912			
決算					

※「①事業活動(アクティビティ)」の予算・決算の合計

人工	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
正規職員(再任用フルタイム含む。)	8.0	8.0			
会計年度任用職員(月額報酬の定めのある者)	2.0	2.0			
再任用職員(31時間勤務)	1.0	1.0			
再任用職員(26時間勤務)	0.0	0.0			

①事業活動(アクティビティ)

事業名	事業内容	2026年度 予算 (千円)
		2026年度 決算 (千円)
維持管理事業	美術館の管理運営 ①消耗品及び備品の購入 ②維持管理に要する光熱水費 ③建物修繕 ④保守管理の業務委託	35,238
施設整備事業	浜松市美術館及び秋野不矩美術館の改修等工事 ①修繕工事 ②整備、改修工事	8,220
資料収集保存事業	館蔵品の資料収集・保存・修繕・調査 ①資料収集のための審査会の実施 ②館蔵品の適切な管理、修繕	3,135
新美術館整備事業	新美術館整備 ①新美術館基本構想策定事業	18,939
平常展開催事業	平常展の開催 ①館蔵品を使った小展示室での展覧会の開催 ②公募展の開催(募集作品:絵画、書、写真、工芸・彫刻)	3,424
企画展開催事業	企画展の開催 ①国内外の優れた作品の展覧会の開催 ②地方都市の特色を生かした地域ゆかりの作家や、作品を取り上げた展覧会の開催	46,715
特別展覧会開催事業(負担金)	特別展の開催 ①国内外の作家、美術品をテーマとした全国巡回展の開催に対する負担金	22,937
秋野不矩美術館管理運営事業	秋野不矩美術館の適切な管理・運営(指定管理者:(公財)浜松市文化振興財団) ①施設維持管理状況の監督 ②特別展、所蔵品展の運営の監督 ③収蔵作品管理状況の監督	73,304

※予算・決算は各事業に係る経費を計上

②活動(アウトプット)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
展覧会開催回数(回)	企画展・特別展の開催回数	文化活動に参加するための場として展覧会開催回数の実績を測る指標であり、実績により満足度の向上に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	2	3	3	3	3
			実績値	3	2				
			達成率	-	100%				
ワークショップ実施回数(回)	ワークショップ実施回数	文化活動に参加するための場としてワークショップ開催回数の実績を測る指標であり、実績により満足度の向上に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	3	3	3	3	3
			実績値	4	4				
			達成率	-	133%				
市展開催回数(回)	市展開催回数	文化活動に参加するための場として市展開催回数の実績を測る指標であり、実績により満足度の向上に寄与すると見込んでいる。	目標値	-	1	1	1	1	1
			実績値	1	1				
			達成率	-	100%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

③短期成果(アウトカム)指標

指標名	指標の定義	設定理由		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度
展覧会観覧者数(人)	企画展・特別展の来場者数	文化活動に参加するための場として来場者数の実績向上により、多くの方の関心や参加の場の提供としての実績を測ることで、満足度の向上につながると見込んでいる。	目標値	-	69,000	57,450			
			実績値	30,563	19,833				
			達成率	-	29%				
ワークショップ参加者数(人)	ワークショップ参加者数	文化活動に参加するための場としてワークショップ参加者数の実績向上により、多くの方の参加の場の提供としての実績を測ることで、満足度の向上につながると見込んでいる。	目標値	-	60	60	60	60	60
			実績値	80	82				
			達成率	-	137%				
応募作品数(回)	市展出展数	文化活動に参加するための場として出展数の実績向上により、多くの方の関心や参加の場の提供としての実績を測ることで、満足度の向上につながると見込んでいる。	目標値	-	320	320	320	320	320
			実績値	316	290				
			達成率	-	91%				

※達成率は該当年度の目標値に対する実績値から算出する。

④長期成果(アウトカム)指標

指標名	基本計画 指標	指標の定義		2024 年度	2025 年度	2026 年度	2027 年度	2028 年度	2029 年度	目標値 2034 年度
来場者・参加者満足(%)		美術館が開催した1年間の 展覧会にかかる満足度の割合 ※来館者アンケートより	実績値	94	85					95
			達成率	99%	89%					
市展開催総数(回)		市展の開催実績 ※開催実績より	実績値	72	73					83
			達成率	87%	88%					
			実績値							
			達成率							

※達成率は2034年度の目標値に対する実績値から算出する。

⑤目的:10年後(2034年)の理想の姿

誰もが文化、芸術、歴史の魅力に触れ、学び、楽しみ、新たな文化が創出されている。

【2026年度の評価】

「①事業活動(アクティビティ)」の実施内容と事業改善(2027年度記載)

事業名	実施内容	事業改善の内容や今後の方向性
	評価時に記載	

「②活動(アウトプット)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
	評価時に記載

「③短期成果(アウトカム)指標」の分析・評価と指標見直しの要否(2027年度記載)

指標見直しの要否	
----------	--

評価時に記載

2026年度の政策の評価と2027年度以降の取組の方向性(2027年度記載)

評価時に記載